

背景(2): 集中キャンペーン用の媒体作成

- 行政機関、医療機関、教育機関の関係者を対象：
 - 麻しん啓発DVDの作成(感染研感染症情報センター第3室)
 - パンフレット・リーフレット(厚労省、文科省、日本医師会等)
- 一般啓発用、麻しん風しん(MR)ワクチン接種対象者・保護者向けアピール用：
 - “Kiroro”さん(国の麻しん対策推進会議委員)の全面的協力
 - 麻しん風しん啓発テレビ・ラジオCMの作成
 - 沖縄県内での試験的放送(4月~6月)
 - ポスターの作成、全国への配布(合計約265,000枚)
 - 厚生労働省配布(各都道府県・市区町村) 約 59,000枚
 - 文部科学省配布(中学、高校) 約 36,000枚
 - 日本医師会配布(会員) 約170,000枚



検証: テレビ等のCM効果に関する評価

- 対象: 沖縄県内在住のMRワクチン対象者の保護者(第1期・2期) および対象者(第3期・4期)
 - 第1期: 1歳半健診(保健センター)(2ヶ所)、第2期: 幼稚園(46園)、
 - 第3期: 公立・市立の中学校(12校)、第4期: 公立・市立の高校(14校):
- 期間: 2008年7月中旬(夏休み直前)
- 方法: 自記式アンケートの記入(回収率: 99.3%)
 - 主な制約: 各期の調査対象者数の割合、地域の選定、が均一の条件でない

アンケート調査対象者実数		総計	男性	女性	回答なし
第1期(保護者)	計	152	13	139	0
	%	1.0%*	8.6%	91.4%	0.0
第2期(保護者)	計	1,783	76	1,692	15
	%	10.5%*	4.3%	94.9%	0.8
第3期(対象者)	計	2,160	1,104	1,038	18
	%	12.1%*	51.1%	48.1%	0.8
第4期(対象者)	計	3,313	1,497	1,797	19
	%	18.5%*	45.2 %	54.2%	0.6
総計(人)		7,408	2,690	4,666	52

(*) 沖縄県HPからの以下年齢別人口情報を分母として推定(2005年): 1歳 15922人、6歳 17,058人、13歳 17,811人、18歳 17,937人